

## 報告書抄録

ふりがな	やぐらがわいせき							
書名	矢倉川遺跡							
シリーズ名	一般国道8号米原バイパス建設工事に伴う発掘調査報告書							
シリーズ番号	5							
編著者名	阿刀弘史・小島孝修・汐見真							
編集機関	滋賀県文化スポーツ部文化財保護課			公益財団法人滋賀県文化財保護協会				
所在地	滋賀県大津市京町四丁目1番1号			滋賀県大津市瀬田南大萱町1732番2号				
発行年月日	令和5年(2023年)3月							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		世界測地系		調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号	北緯	東経			
やぐらがわいせき 矢倉川遺跡	しがけん 滋賀県 まいはらしいぞ 米原市磯 ひこねし 彦根市 まつぼらちよう 松原町	252140 252026	463-036 202-023	35度 29分 39秒	136度 26分 08秒	20190513 ～ 20200319	646㎡	一般国道 8号米原 バイパス 建設工事
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
矢倉川遺跡	散布地	縄文～江戸時代		近世以前の堤防		縄文土器 弥生土器 土師器 陶磁器 石製品 金属製品 木製品		
要約	<p>今回の調査では、近世以前の堤防の一部を検出した。また、矢倉川に向かって落ち込んでいく地形と遺物包含層を確認した。遺物は縄文土器・弥生土器・土師器・陶磁器・石製品・金属製品・木製品が出土した。その結果、この付近に縄文時代から江戸時代にかけて集落が存在した可能性があることが判明した。</p>							